

部活応援隊が行く!!

中学女子軟式野球チーム グルース四日市

東海代表として、大舞台へ!

2023年に始動し、現在10人で活動する中学女子軟式野球チーム「グルース四日市」。
結成して3年という短い期間ながら、東海地区代表として
2026年3月に開催される「西日本女子軟式野球大会」への出場を決めました。
「礼儀・感謝・全力」をスローガンに、仲間と元氣よく白球を追いかけています。

Q1 野球の魅力は?

A1 果央さん 小学3年生から野球を続けています。野球の魅力は、良いプレーをした時にみんなで楽しめて褒め合えるところ。

キャプテン 豊住 果央さん
(とよすみ かお)

Q3 キャプテンとして心がけていることは?

A3 (果央さん) 人数が少なく、一人でも欠けると試合ができなくなるかもしれないので、なるべくみんなに話しかけて気を配るように心がけています。

Q4 チームの課題は?

A4 (果央さん) 守備面でもバッティングの面で、足りないところがいっぱいあります。また点数を取られるなど流れを持つていかれると、取り返すことがあまりできないので、メンタル面も強化したいです。

二次元コードを読み取るとグルース四日市のコメントが見られます。



Q5 野球を通じて子どもたちに身についてほしいことは?

A5 (豊住監督) 将来、選手たちが大きくなったときに「グルース四日市出身の子はしっかりしているよね」と言っていただけのように、人間形成にも力を入れています。スローガンである「礼儀・感謝・全力」は、日々伝えられています。

A2 Q2 チームの強みは?
A2 果央さん 先輩後輩関係なく、いらいできるところです。みんなが「仲間」という感じ。プレー面では、誰か一人が打球を飛ばすと、みんなも流れに乗って打てるようになることです。
(豊住監督) 仲良く、元気なところ。結成当初はみんなの気持ちバラバラだったところもあったのですが、時間が経つにつれて、気持ちが一つになったと思います。プレーに関しては、ピッチャー中心に守りからリズムをつかんで攻撃に生かして勝ち上がっています。



監督 豊住 直記さん

は仕方がないと思っています。ただし失敗して下を向いていると、それが周囲に影響してしまいます。「ミスした子ほど上を向いて声を出すように」と試合の時には伝えています。



Instagram

